

### 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	冬期における外出機会の減少。	暖かい服装や車を利用して、冬期においても外出の機会を確保する。また外出以外の気分転換を充実させたり、屋内での運動の機会を増やしストレス発散をする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・天気の良い日にはご利用者の体調を把握し、暖かい衣類を着用して短い時間で無理なく散歩をしたり、テラスで日光浴を楽しむ。</li> <li>・近場のドライブを行い、レストランでの外食・喫茶を楽しむ。</li> <li>・屋内でも季節感が感じれる様に季節にちなんだレクリアを実施する(クリスマス、正月、節分等を行いレクリーションや会食、おやつ作りで昔を懐かしむ。)</li> </ul>	6ヶ月
2	34	利用者の急変、事故発生時等の安全でスムーズな対応(実務経験を積む事が困難な為、常日頃から危機管理意識を高めていく必要がある)	個々の職員が緊急時対応マニュアルや事故防止マニュアルを十分に理解出来る様にする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種事故防止マニュアルを基に、定期的に施設内研修を行い、全職員の事故防止知識・技術を高める。</li> <li>・年2回の防災避難訓練を継続していく。</li> <li>・毎年消防署より救命救急士を派遣して頂き、救急蘇生法を体得する。</li> </ul>	12ヶ月
3	4	運営推進会議の充実化	新しい意見や気づきを得られる様に会議を工夫する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事や介護教室等と併用した会議の開催を継続実施する。検討については委員の意見や希望等も考慮しながら反映していく。年間の様々な行事に参加して、内容を検証し気づきや意見を発言して頂く。</li> </ul>	12ヶ月
4	19 ・ 49	高齢化・重度化に伴い、自宅への外泊が困難になっている。	自宅への帰省や面会を促進し、家族・親族等との触れ合いを充実させる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な家族連絡以外にも、盆・正月等の季節行事や連休等には家族の都合を考慮して、帰省・面会等を依頼する。</li> </ul>	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。